

古賀市こども計画新旧対照表

現 行	変更案（令和8年4月1日から）
第5章 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策	第5章 教育・保育、 <u>乳児等通園支援</u> 及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策
1 量の見込みと確保方策の考え方	1 量の見込みと確保方策の考え方
2 幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育	2 幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育
3 幼児期の学校教育・保育の一体的提供及び推進等に関する事項	3 幼児期の学校教育・保育の一体的提供及び推進等に関する事項
	<u>4 乳児等通園支援</u>
	<u>5 教育・保育、乳児等通園支援の一体的提供及び推進等に関する事項【新規】</u>
<u>4 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと提供体制の確保方策</u>	<u>6 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと提供体制の確保方策</u>
(1) 利用者支援事業	(1) 利用者支援事業
↓	↓
(15) 親子関係形成支援事業	(15) 親子関係形成支援事業
<u>(16) 乳児等通園支援事業</u>	
<u>(17) 実費徴収に係る補足給付を行う事業</u>	<u>(16) 実費徴収に係る補足給付を行う事業</u>
<u>(18) 多様な事業の参入促進・能力活用事業</u>	<u>(17) 多様な事業の参入促進・能力活用事業</u>

現 行

4 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと提供体制の確保方策

(16) 乳児等通園支援事業（子ども誰でも通園制度）（新規事業）

【概要】

保護者の就労の有無に関わらず、生後6か月から3歳未満の未就園児が保育施設等を利用できる事業です。

令和8年度からの給付制度化に向けて、国の動向を注視しながら、受け入れ体制を整備するものとし、量の見込みを算出しました。

【確保策】

単位：人日

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
0歳児	量の見込み (延べ人数)	1,125	1,464	1,440	1,416	1,404
	確保方策 (延べ人数)	1,125	1,464	1,440	1,416	1,404
1歳児	量の見込み (延べ人数)	1,422	2,040	2,004	1,980	1,956
	確保方策 (延べ人数)	1,422	2,040	2,004	1,980	1,956
2歳児	量の見込み (延べ人数)	1,566	1,896	2,052	2,016	1,992
	確保方策 (延べ人数)	1,566	1,896	2,052	2,016	1,992

【今後の方向性】

令和8年度からの給付制度化に向けて、国の動向を注視しながら、受け入れ体制の整備を図ります。

修正案

4 乳児等通園支援（こども誰でも通園制度）（新規事業）

【概要】

保護者の就労の有無に関わらず、生後6か月から3歳未満の未就園児が保育施設等を利用できる事業です。

~~令和8年度からの給付制度化に向けて、~~国の動向を注視しながら、受け入れ体制を整備するものとし、量の見込みを算出しました。

【確保策】

単位：人日

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
0歳児	量の見込み (延べ人数)	1,125	1,464	1,440	1,416	1,404
	確保方策 (延べ人数)	1,125	1,464	1,440	1,416	1,404
1歳児	量の見込み (延べ人数)	1,422	2,040	2,004	1,980	1,956
	確保方策 (延べ人数)	1,422	2,040	2,004	1,980	1,956
2歳児	量の見込み (延べ人数)	1,566	1,896	2,052	2,016	1,992
	確保方策 (延べ人数)	1,566	1,896	2,052	2,016	1,992

【今後の方向性】

~~令和8年度からの給付制度化に向けて、~~利用状況や国の動向を注視しながら、受け入れ体制の整備を図ります。

5 教育・保育、乳児等通園支援の一体的提供及び推進等に関する事項

- ・教育・保育施設等と連携し、乳児等通園支援事業の利用終了後の受け入れ体制の整備に努めるとともに、乳児等通園支援事業の利用から教育・保育施設等の利用への円滑な移行を推進します。